

## 次号予告

### 特集 はじめよう GIS

- GISとは何か？—仕組み・特徴・使いこなし方— ..... 薄井宏行（東京大学）  
使ってみよう GIS—QGISによる人口分布の可視化—  
..... 長谷川大輔（東京大学）、渡部大輔（東京海洋大学）  
衛星測位の基礎と最新動向 ..... 久保信明（東京海洋大学）  
複数のデータベースの組み合わせによる人口統計データの高度化について  
..... 大佛俊泰（東京工業大学）  
地理情報を活用した世界物流ネットワークシミュレーションモデルとシナリオ分析  
..... 柴崎隆一（東京大学）  
水文地形解析の広域展開—大陸から地球規模でのデータ分析— ..... 山崎 大（東京大学）

### 機関誌バックナンバーのWeb掲載について

機関誌のバックナンバーを学会ホームページに掲載していますのでご活用ください。 <https://orsj.org/corsj-backnumber>  
会員限定ページの閲覧には、ユーザー名とパスワードの入力が必要です。【ユーザー名】 [ ] 【パスワード】 [ ]

### 編集後記

●新型コロナウイルスの流行からそろそろ2年が経過します。その影響により、私自身の大学業務においては講義形式や学生対応などが劇的に変化し、今でも慣れずに戸惑っております。また、研究会などのイベントも、今のところほぼオンライン開催であり、今までの『よさ』を感じられないことにもどかしさを感じています。

●今月号では、さまざまなデータに対する評価の手法や適用例についての特集をお届けしました。特に、近年は情報技術の進展により多種多様なデータを大量に収集できる時代になっており、それらをどう活用するかが重要な課題となっています。それらを多面的に分析し、評価する方法として、今回の特集は非常に興味深いものを感じました。特に、私自身の専門が確率モデル・待ち行列理論だということもあり、異なる手法

を用いた分析は新鮮に映りました。

●一般に、こういった評価手法は意思決定が求められる場で活用されるものだと思います。昨今のコロナ禍における政府や企業などの対応を見ていると、平時以上に難しい意思決定が求められていると感じます。特に、国民の要望が多様化しており、それらの要望はそれぞれ『人命』に直結するものです。『人命』自体は容易に数値的に評価できませんので、結果的に国民全員が納得する「ベスト」な判断というものを用意できていないように思います。大きな責任が生じることではありますが、われわれはこういった非常時に活用できるものを用意すべき立場ではないか、とは感じるところではあります。

(井家 敦)

### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 野々部 宏司（法政大学）

特集担当編集委員 伊豆永 洋一（九州大学）

委員 朝日 弓未（東京理科大学）、井床 利生（IBM基礎研究所）、井家 敦（神奈川工科大学）、  
鶴飼 孝盛（防衛大学校）、梅谷 俊治（大阪大学）、大竹 恒平（東海大学）、加藤 怜（公益財団法人鉄道総合技術研究所）、小林 隆史（立正大学）、佐久間 大（防衛大学校）、笹谷 俊徳（東京ガス株式会社）、猿渡 康文（筑波大学）、高野 祐一（筑波大学）、生田目 崇（中央大学）、蓮池 隆（早稲田大学）、原田 耕平（株式会社NTTデータ数理システム）、山本 零（慶應義塾大学）、吉田 琢史（株式会社東芝）

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

令和3年11月号 第66巻 第11号 通巻731号

代表者 田口 東

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<https://orsj.org>

編集人 野々部 宏司

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 〒151-0051

・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。

・本誌への広告のお申込みは、明報社（Tel 03-3546-1337）へ。